

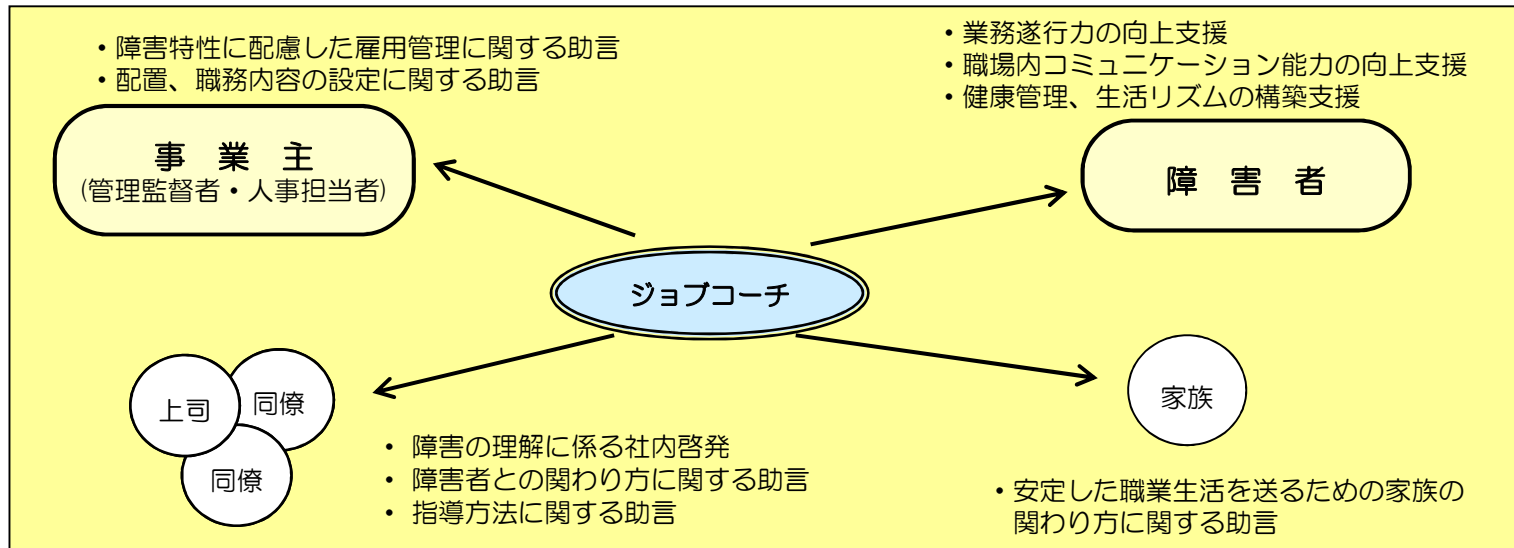
「地域の就労支援の在り方に関する研究会（第2次）」関係資料

職場適応援助者(ジョブコーチ)による支援

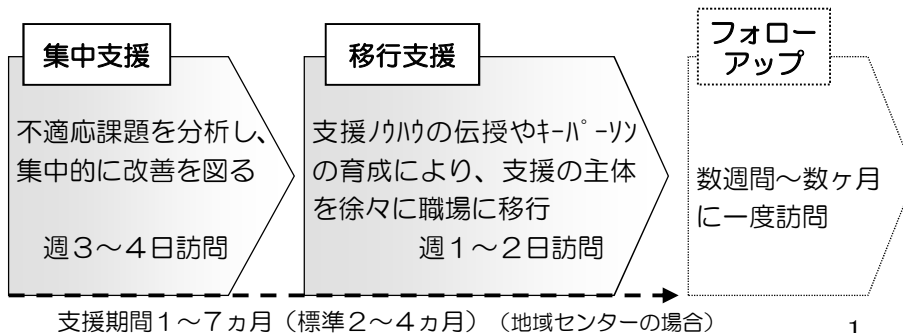
障害者の職場適応を容易にするため、職場にジョブコーチを派遣し、

- ・ 障害者に対する業務遂行力やコミュニケーション能力の向上支援
- ・ 事業主や同僚などに対する職務や職場環境の改善の助言を実施

◎支援内容



◎標準的な支援の流れ



◎ジョブコーチ配置数(25年3月末現在)

計1,230人	地域センターのジョブコーチ	310人
	第1号ジョブコーチ(福祉施設型)	781人
	第2号ジョブコーチ(事業所型)	139人

◎支援実績(24年度、地域センター)

支援対象者数 3,670人

職場定着率(支援終了後6ヶ月) 86.7%

(支援終了後6ヵ月:23年10月～24年9月までの支援修了者の実績)

(第1号ジョブコーチによる単独支援の実績を除く)

職場適応援助者(ジョブコーチ)の種類

	配置型ジョブコーチ	第1号ジョブコーチ	第2号ジョブコーチ
所属/身分	地域障害者職業センターの職員(非常勤嘱託)	就労支援を行っている社会福祉法人等の職員	障害者を雇用している事業主の職員
活動場所	ジョブコーチ支援の依頼があった企業	ジョブコーチ支援の依頼があった企業	自社
配置人数 ※1 (平成24年度末)	310人	781人	139人
要件	障害者関係業務の経験を有し、 <u>機構が委嘱した者</u>	<u>第1号ジョブコーチ養成研修を修了し</u> 、相当程度の経験・能力を有すると機構が認めた者	<u>第2号ジョブコーチ養成研修を修了し</u> 、相当程度の経験・能力を有すると機構が認めた者
公的助成	(運営費交付金より支出) (日額11,380円又は11,780円)	第1号職場適応援助者助成金により活動費を助成 (1日14,200円※2)	第2号職場適応援助者助成金により活動費を助成(賃金の時給換算分(月15万が上限))
その他	委嘱に当たっては、必要に応じ、研修を実施	・配置型ジョブコーチと連携して支援を実施 ・単独の場合、地域センターが策定又は承認した支援計画に基づき支援を実施	

※1 配置型ジョブコーチは全国の地域センターに配置されている実人数。

第1号ジョブコーチは、平成24年度末時点で第1号職場適応援助者助成金の対象となるジョブコーチ支援を行っている者の実人数。

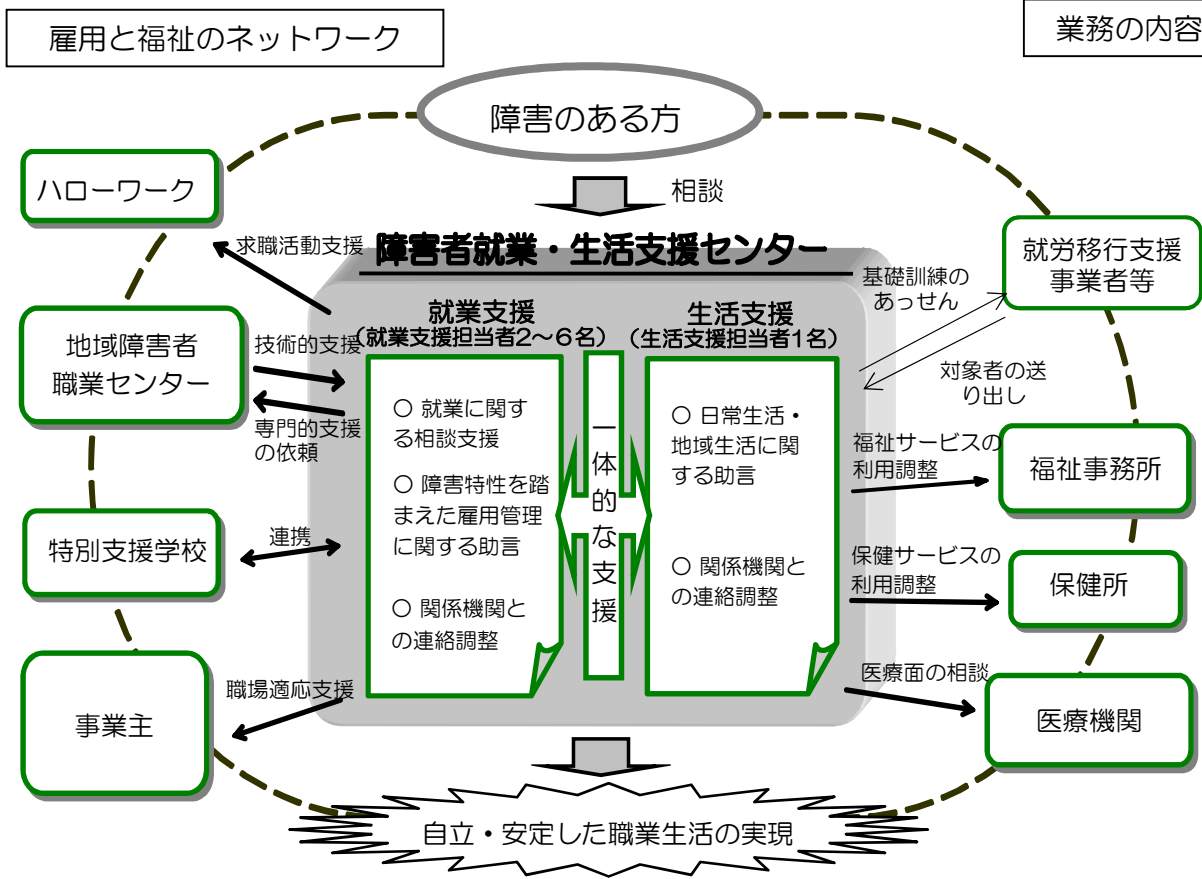
第2号ジョブコーチは、平成24年度末時点で第2号職場適応援助者助成金の対象となるジョブコーチ支援を行っている者の実人数。

2 ※2 3時間未満の場合は7,100円

障害者就業・生活支援センター

障害者の身近な地域においては、就業面と生活面の一体的な相談・支援を行う「障害者就業・生活支援センター」の設置を拡充

21センター（14年5月事業開始時）→ 319センター（26年1月現在）



業務の内容

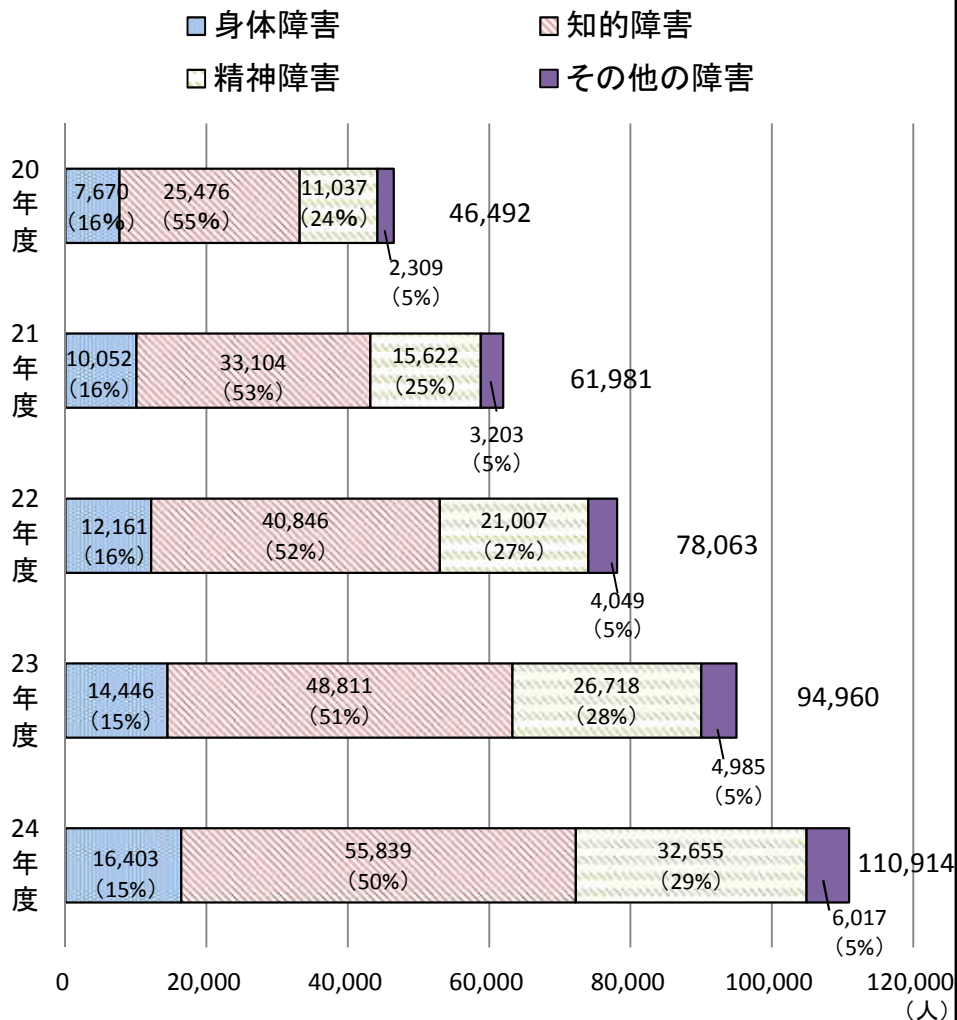
就業及びそれに伴う日常生活上の支援を必要とする障害のある方に対し、センター窓口での相談や職場・家庭訪問等を実施します。

- ＜就業面での支援＞
- 就業に関する相談支援
 - ・ 就職に向けた準備支援（職業準備訓練、職場実習のあっせん）
 - ・ 就職活動の支援
 - ・ 職場定着に向けた支援
 - 障害のある方それぞれの障害特性を踏まえた雇用管理についての事業所に対する助言
 - 関係機関との連絡調整
- ＜生活面での支援＞
- 日常生活・地域生活に関する助言
 - ・ 生活習慣の形成、健康管理、金銭管理等の日常生活の自己管理に関する助言
 - ・ 住居、年金、余暇活動など地域生活、生活設計に関する助言
 - 関係機関との連絡調整

【24年度実績】	対象者数	110,914人	就職率	73%
	就職件数	15,431件		

障害者就業・生活支援センターの登録者の状況

障害種別登録状況の推移 【平成20年度～24年度】



登録者の就業状況別 (計110,914人) 【平成24年度】

